

脱毛レーザー同意書

(妊娠中・授乳中はできません)

レーザーの効果

黒い色に反応するレーザーを使用します。従って地肌の色が濃い方は照射パワーを強くできず、その分効果が弱くなります。

毛周期

一本一本の毛は毛周期(成長期→退行期→休止期)を繰り返しています。休止期は色が薄いのでレーザーに反応しません。腋窩(ワキ)の場合、成長期の毛の割合は全体の約30%なので、70%くらいはレーザーに反応しないことになります。

照射回数

休止期の毛は数ヶ月で成長期に移行し、そのタイミングを狙ってレーザーを照射します。腋窩の場合、休止期は3ヶ月です。毛周期はまちまちなので、通常5~6回で終了します。6回を目安にしていますので、7回目以降は都度払いの半額(割引券等の併用不可)で行います。

レーザー照射までの流れ。

1. 照射する部位を剃ってきて下さい(抜いてはいけません)。

★制汗剤、保湿剤、日焼け止め等の外用もしないで下さい。何かが塗ってあると、炎症後の色素沈着が起こる可能性があります。

2. レーザーを照射します。レーザーは、パチンとゴムではじかれるような痛みです。

レーザー後の処置

1. 直後;レーザーによる炎症後の色素沈着(または色素脱失)を予防するため、ステロイド軟膏(¥560 税別)を塗ります。

★ステロイド軟膏を赤みがなくなるまで継続します。特に膝下は炎症反応が強いです。逆にステロイド外用でニキビが増える場合があります、その時はステロイド外用を中止し、再診して下さい。

2. その後;普段通りの生活で問題ありません。日に当たる部位は、日焼け止めをぬります。

レーザー後の経過

1. 初期反応;毛穴がわずかに赤くなり、毛が破壊されるので毛穴が濃くなったように見えます。ニキビが生じることもあります。

2. 数週間後まで;毛の伸びが遅くなり、徐々に本数が減ってきます。

3. その後;本数が一定になりますが、休止期の毛が成長期に移行してくるため、一見増えたように見えます。そのタイミングを見計らって、再度レーザーを照射します。

レーザー脱毛の副作用

肌質または部位によっては、ニキビ、色素沈着、色素脱失、硬毛化などが生じる場合があります。その場合、症状が治るまで脱毛レーザーは中断します。改善に時間がかかる場合は、レーザー脱毛を中止せざるを得ないこともありますが、かかった費用の返金はしておりません。

何か気になる事ありましたら、すぐに再診して下さい。当クリニックの診療時間外の場合は、お近くの救急外来に電話をかけ、受診して下さい。

上記に内容について、同意します。

日付; 年 月 日

ご署名;